

令和 5 年度 荒尾市地域公共交通活性化協議会 事業計画書

<p>令和 5 年 6 月 (予定) 第 1 回荒尾市地域公共交通活性化協議会</p>	<p>【協議事項(予定)】 (1) 令和 4 年度事業報告(案)及び収支決算(案)並びに監査報告について (2) 令和 5 年度荒尾市生活交通確保維持改善計画(案)について</p>
<p>モビリティマネジメントの実施</p>	<p>【目的】 本市の人口構成は 65 歳前後をピークとして、高齢化が進行しており、自動車運転免許の自主返納意向も高まっている。そのような中、免許返納後の移動手段として路線バス等にスムーズに移行できるよう、現在自動車を運転する人も含め、個別の利用促進を行うことを目的として本事業を実施する。 【概要】 昨年度の実施結果を踏まえ、対象者や対象エリアを選定し、個別の生活実態に合わせた公共交通の利用方法(路線・ダイヤなど)を提案するとともに利用促進策について説明することで公共交通利用への転換を促す。 【実施予定時期】 9 月から 2 月まで</p>
<p>令和 5 年 10 月 (予定) 第 2 回荒尾市地域公共交通活性化協議会</p>	<p>【協議事項(予定)】 (1) 荒尾市地域公共交通利便増進実施計画の骨子案について</p>
<p>バス乗り方教室</p>	<p>子どもの頃から公共交通に慣れ親しみ、公共交通の利用を習慣化するため、バス事業者と共同で未就学児等を対象に「バス乗り方教室」を実施するとともに、バスお試し乗車券を配付し利用促進を図る。 【実施予定時期】 10 月～12 月</p>
<p>令和 6 年 1 月 (予定) 第 3 回荒尾市地域公共交通活性化協議会</p>	<p>【協議事項】 (1) 荒尾市地域公共交通利便増進実施計画(案)について (2) 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について</p>

令和5年度 荒尾市地域公共交通活性化協議会 収支予算書

歳 入

(単位 円)

科 目	令和5年度 予算額 (i)	令和4年度 予算額 (ii)	増 減 額 (i)-(ii)	説 明
1 負担金	7,131,840	9,605,300	△2,473,460	荒尾市負担金
2 補助金	1,907,500	1,200,750	706,750	地域公共交通利便増進 計画策定事業補助金
3 繰越金	200,000	200,000	0	
4 諸収入	100	100	0	預金利息
計	9,239,440	11,006,150	△1,766,710	

歳 出

(単位 円)

科 目	令和5年度 予算額(i)	令和4年度 予算額(ii)	増 減 額 (i)-(ii)	説 明
1 運営費	781,840	978,300	△196,460	
1 会議費	771,840	968,300	△196,460	委員報酬・費用弁償・会場使用料ほか
2 事務費	10,000	10,000	0	事務消耗品ほか
2 事業費	6,350,000	8,627,000	△2,277,000	・モビリティマネジメント ・荒尾市地域公共交通利便増進実施計画策定支援業務委託料ほか
3 返還金	1,907,500	1,200,750	706,750	地域公共交通利便増進計画策定事業補助金相当分(荒尾市へ)
4 予備費	200,100	200,100	0	
計	9,239,440	11,006,150	△1,766,710	